

判定区分一覧表

平成30年度橋梁点検結果一覧表

NO.	橋梁名	路線名	橋梁 (m)	有効幅員 (m)	架設年度	供用年	判定区分
1	中修徳橋	徳満芦川線	22.10	7.50	1982	37	Ⅱ
2	瑞穂第二号橋	サロベツ3号支線	9.94	4.00	2000	19	Ⅰ
3	豊徳豊田開拓幹線沙流橋	豊徳豊田開拓幹線	38.26	8.50	1986	33	Ⅱ
4	学校橋	豊田線	13.90	7.50	1988	31	Ⅰ
5	第二号農道橋	東部14号支線	16.46	4.50	1994	25	Ⅰ
6	秋涼橋	修徳線	41.40	6.50	1995	24	Ⅱ
7	修徳橋	修徳支線	43.60	6.00	1974	45	Ⅱ
8	豊修橋	修徳橋	44.80	6.50	1971	48	Ⅱ
9	清明橋	豊徳豊田開拓幹線	23.60	7.50	1982	37	Ⅱ
10	新小林橋	東部13号支線	14.55	4.50	1995	24	Ⅰ
11	新竹田橋	東部12号支線	13.60	4.50	1995	24	Ⅰ
12	参号橋	豊里中央線支線	22.30	6.50	1987	32	Ⅰ
13	移捕橋	徳満芦川線	14.50	7.50	1987	32	Ⅰ
14	目梨別橋	修徳線	39.80	6.56	1993	26	Ⅱ
15	大黒橋	有明線	27.00	6.50	1964	55	Ⅱ
16	豊穰橋	有明農地開発線	30.80	6.00	1979	40	Ⅱ
17	有明農地開発支線第2号橋	有明農地開発支線	11.50	6.00	1977	42	Ⅱ
18	落合橋	落合庄内線	34.10	7.50	1986	33	Ⅰ
19	東部7号支線1号橋	東部7号支線	13.45	4.00	1968	51	Ⅰ
20	若草橋	豊徳3号線	44.43	5.50	1979	40	Ⅱ
21	泉流橋	東豊富線	58.70	4.00	1978	41	Ⅱ
22	第1号橋	東部10号支線	12.05	6.50	1994	25	Ⅰ
23	豊里2号排水路橋	豊里中央線	5.30	5.00	2012	7	Ⅰ
	以下余白						

区分	状態
Ⅰ	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

区分	H30 (橋梁数)	全体 (H26~H30橋梁数)
Ⅰ	11	51
Ⅱ	12	27
Ⅲ	0	4
Ⅳ	0	0
小計	23	82